

コガネグモ

節足動物門 クモ綱 クモ目 コガネグモ科

垂直の円網で、中央部にエックスの形に白い隠れ帯が特徴的。クモの腹部は黒と黄色の鮮やかな縞々模様。



特徴:メスは体長が20~25mm。腹部に黒と黄色の太い縞々模様がある。オスは5~7mmと小型で黒褐色。
丸い大きな網を地面に垂直に張り、中央部にX字状の白い隠れ帯をつづる。これに足を2本ずつ揃えて静止する。

指標性と選定理由:

湿生、乾性を問わず草原によくみられた大型の造網性のクモであるが、近年の減少が著しい。

千葉県RDB Cランク

調査に適した時期:6月中旬~7月下旬

生息場所と調査のコツ:

樹枝間、草原、人家の軒下など。

地面から比較的高い位置に網を張る。コントラストのはっきりした体の配色が決め手。

近似種:チュウガタコガネグモ・コガタコガネグモ

識別点:チュウガタは15mm前後、コガタは10mm前後



コガネグモの卵のう 05.7.7.



コガネグモの幼体 05.10.27.